

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
横浜市平戸地域ケアプラザ	(福) 聖ヒルダ会	A	<p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度は5職種会議への課題認識がありましたが、今年度は定期的に行うことができ、各部門が持つ情報等を共有することで、課題解決等につなげることができました。 ・ こども向けのボランティアの育成にも積極的に取り組まれており、希望する生徒のボランティアのコーディネートや福祉教育等についても、地域の学校とも連携を取り、次世代のボランティアの育成に取り組まれました。 ・ 職員育成の一環として全職員が実施している研究レポート・発表では、各人がそれぞれの視点から職場の改善を考える良い機会になっています。 ・ 近隣小学校での福祉教育や地域での認知症サポーター養成講座、空き家プロジェクト（地域交流拠点「にこにこハウス」）など、事業実施にあたってケアプラザ内の各部門が協力しており、地域や関係機関等とも連携しながら取り組みました。地域福祉保健の推進及びネットワーク構築につなげています。 <p>(生活支援体制整備事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連合町内会、地区社協、区社協、区役所など多様な関係機関と連携して空き家活用プロジェクトを推進し、地域交流拠点「にこにこハウス」を開設しました。 ・ 5職種会議を定期的に行い、各職種の持つ情報や事業の進捗等についての共有が進みました。 <p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エリア内のみまもりネット協力事業者を訪問し、事業者が対応した事例を具体的に共有でき関係づくりを行いました。 ・ 4つの地域ケアプラザの共催にて、権利擁護普及啓発の「ものしり大学」を市民向けに開催し、今年度は「エンディングノート」をテーマであり参加した方のアンケートでは9割の方が「満足」という回答が得られました。 ・ 成年後見制度の親族申立ての支援をしました。 ・ 「介護者のつどい」では広報媒体を増やし対応したことにより新規に参加される方もいました。 ・ 地域ケアプラザから遠いエリアへ出張講座を実施し、今まで地域ケアプラザの事業ではお会いしていない方の参加がありました。

